

SDGsへの挑戦 – それぞれのきっかけからメリットまで！ –

事業者		株式会社エコワスプラント	
所在地	東京都西多摩郡	業種	産業廃棄物処理業
設立	1999年	環境経営継続期間	14年
従業員数	90名	SDGs取組開始年	2019年



- 廃棄物のリサイクル率向上に取組む
- 業界のイメージアップ、人材確保に効果的

2. SDGsを意識した取組の意義・効果・変化

■ 取組の意義

- ・ 環境ビジネスに携わる事業者として、**環境への貢献は当然の責務**と考えている。
- ・ SDGsに取組むことは、産業廃棄物処理事業者に対する**イメージアップ**、それによる**従業員の採用や定着率の向上**、従業員が誇りをもって働ける組織の構築につながる。

■ 取組の効果、変化

- ・ エコドライブやモーダルシフトの推進により、事故が減少した。
- ・ 環境に関心がある人材への訴求ができた結果、応募者が増加し複数の**採用実績につながった**。



ドライブレコーダーによるエコドライブ・安全運転管理

1. SDGsを意識した取組の現状と経緯

■ 取組の現状

- ・ エコアクション21（EA21）に基づく環境経営を継続。省エネによる**CO2削減**、**自社廃棄物の削減・リサイクル推進**、**低公害車の採用**、**受託廃棄物のリサイクル率向上**などに取組んでいる。
- ・ 障がい者や高齢者の雇用、**働きやすい職場環境作り**を進めている。
- ・ 事業継続計画（BCP）を策定し、有事の際も復旧に貢献できる体制を構築している。

■ 取組を始めた経緯

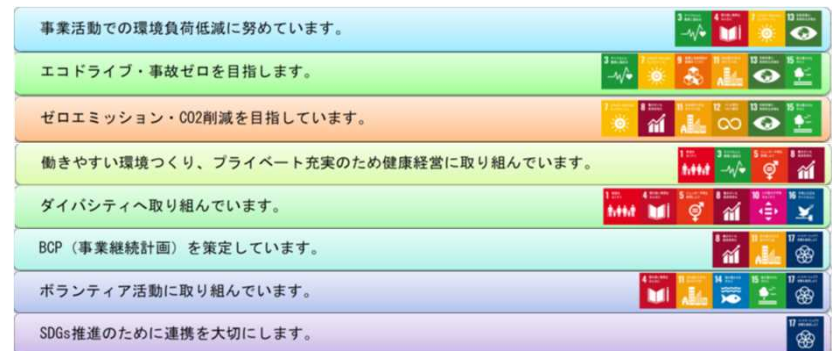
- ・ 「産業廃棄物処理業を通じて未来を創る」「健康経営の推進」という**会社の方針がSDGsの取組と合致**していた。



再資源化処理設備

3. 取組の進め方

- ・ **自社の各取組が、SDGsのどの目標に関連しているかをチェック**することから始めた。
- ・ 従業員にはSDGsに取組むことによるメリットを示した。
- ・ まずは、やりやすい取組から始めて、徐々に広げながら、社内の体制や進め方を構築すると良いと思う。



自社の取組とSDGsの関連性